6月定例会日程

予定

6月

5日（金）本会議
- 開会
- 会期の決定
- 諸報告
- 市長の提案理由の説明
- 議案説明等

10日（水）本会議
- 議案に対する質疑
- 委員会付託等

11日（木）・15日（月）委員会
- 総務文教常任委員会
- 環境産業常任委員会

12日（金）・16日（火）委員会
- 市民福祉常任委員会
- 都市建設常任委員会

17日（水）・18日（木）
19日（金）・22日（月）　本会議
- 市政に関する一般質問

25日（木）本会議
- 各委員長報告
- 質疑～討論～採決
- 閉会

※　本会議は傍聴できます。また、ウェブサイトでもご視聴いただけます。
※　委員会の傍聴をご希望の場合は、事前に議会事務局までお問い合わせください。
※　開会は原則午前10時です。
※　議事の進行上、休憩が入る場合があります。
※　日程は変更になる場合があります。詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。

熊谷市議会事務局
☎　048-524-1111（内線418）
✉　gikaijimukyoku@city.kumagaya.lg.jp

アメリカとイスラエルによるイラン攻撃を非難し、軍事攻撃も報復攻撃も即時中止を求める決議

アメリカ合衆国とイスラエル国は2月28日、イラン・イスラム共和国に対し大規模な先制軍事攻撃を開始した。報道などによると、この攻撃によってイランの最高指導者セイエド・アリー・ハメネイ師が殺害され、イラン全土で1,300人を超える死者が発生している。攻撃を受けたイランは報復攻撃を行い、イスラエルで死者が出たほか、アラブ首長国連邦では、イランからのミサイル攻撃を迎撃した際に発生した破片により死者が発生している。軍事攻撃と報復攻撃が続けば被害者が更に増えるとともに、地域の不安定化を招き、大規模な戦争につながる危険がある。

アメリカとイスラエルの行為は、国連憲章と国際法に反する無法な行為であり、到底許されるものではない。国際機関や多くの国々から、全ての軍事攻撃の中止と国際法遵守を求める声が上がっている。両国のイラン攻撃を受けて開催された国連安全保障理事会の緊急会合で、アントニオ・グテーレス国連事務総長はアメリカとイスラエルによる攻撃と、イランによる攻撃の両方を批判し、全ての加盟国に対し国連憲章を含む国際法に基づく義務を厳格に遵守するよう求めた。パキスタン代表は「全ての側がこれ以上の攻撃を控えること」を呼びかけ、コロンビア代表は「どこからであれ国連憲章に反するいかなる軍事行動も非難する」と表明した。

日本政府は日頃より力による現状変更を許さず、「法の支配」を重視するという態度を表明している。

よって、政府においては、明確な国連憲章と国際法違反であるアメリカとイスラエルの行為を厳しく非難するとともに、両国の軍事攻撃もイランの報復攻撃も即時中止し、外交努力により解決するよう双方に要請することを強く求める。

以上、決議する。

令和8年3月17日　熊谷市議会

TOPICS!

熊谷市議会活性化検討会議が答申書・提言書を提出

熊谷市議会では、現在14人の議員で構成される「熊谷市議会活性化検討会議」を設置し、議会の在り方などを見直す話し合いを行っています。2月12日、答申書と提言書を議長へ提出しました。委員会のインターネット中継や議会報告会・市民との意見交換会、条例議案の説明と資料の充実などについて協議内容がまとめられています。今後は、各項目についての課題整理や実施の可否、ルールづくりなどがさらに協議される予定です。



左から小林拓朗副委員長、腰塚菜穂子委員長、小鮒賢二議長

編集後記

「花埋み」、ご存じのとおり荻野吟子の生涯を描いた渡辺淳一の名作です。

表題を「花埋み」とした真意は作者でなければわかりませんが、一説では、想像を絶する努力により女医・啓蒙家としての地位を築き、「花」のように輝いていた吟子が、周囲の反対を押しのけ、再婚相手と北海道へ渡った結果、苦労の末に人生の終焉を寂しく終えてしまった。このことに対する鎮魂を込めた表題ではないかと言われています。

しかし、最近の研究により、北海道時代の吟子は、愛する人と希望に向かって努力し、挫折後も決して不運な人生ではなかったことが分かってきました。

どのような姿で描かれるか、NHKの朝ドラで観てみたいものですね。

（川田勝巳）

議会報編集委員会

◎小鮒　賢二　○川田　勝巳
福田　勝美　桜井くるみ
黒澤三千夫　林　幸子
影山　琢也　小林　國章
臼杵　健　小林　拓朗
（◎委員長　○副委員長）

「くまがや市議会だより第83号」は、71,500部作成し、印刷・製本にかかる市の負担は、一部当たり13円です。

編集と発行　熊谷市議会